

囲碁入門講座通信 令和3年 第35号



報告:有楽斎

毎月第二日曜日の午後1時半から午後4時ごろまで、朝日2丁目集会所で「囲碁入門講座」に、それなりに一所懸命取り組んでいるのですが、新型コロナウイルス感染を防ぐために、「三つの密」密閉・密集・密接を避けがたく、まことに口惜しところですが、**現在休局中**です。

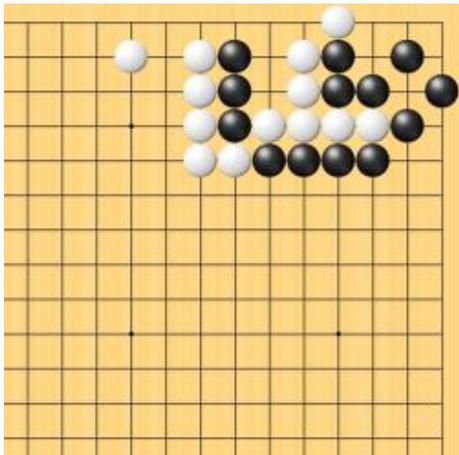
(棋士名は椿に因んだ名をニックネームとして表記しています)

今号は入門者用にやさしい攻め合い問題をご案内したいと思います。(監修:太神楽(だいかくら)師匠)
ダメの数では負けでも、手筋の力で石を取る 単純にダメを詰めていくのでは、自分の石が先に取られてしまうような場面で、手筋の力を借りて攻め合いに勝つ手順を考えていただきます。①相手の手数を縮める手筋と②自分の手数を伸ばす手筋の力を借りて・・・

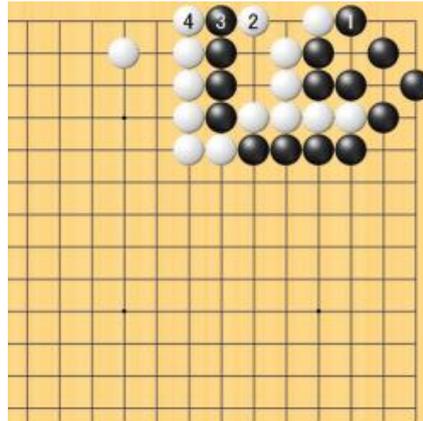
攻め合い問題1 黒番

白7子を取り、黒3子を助けてください。

正解と解説

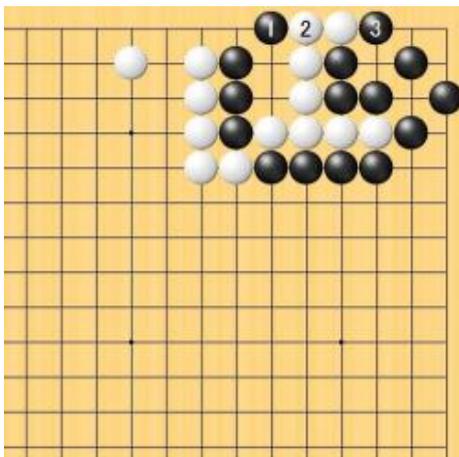


問題1 失敗図

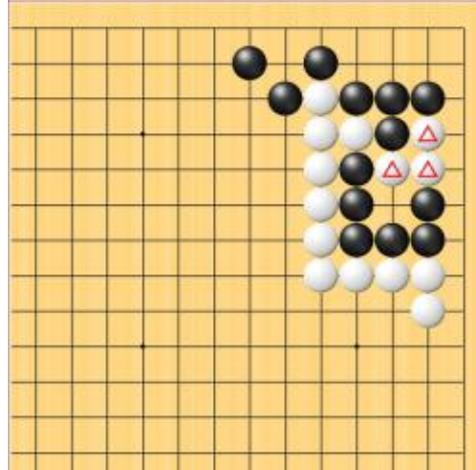


黒1と外側から行くと、白から逆に白2を利かされます。黒3とワタリを止めて白4まで、黒は外側から白石を取るしかなく、コウになります。

問題1 正解図



攻め合い問題2 黒番 白石△を取ってください。



正解は次号で解説します

黒1のコスミがよくある手筋で、白2と打たせてから黒3で攻め合い勝ちです。白は内ダメを詰めることができません。

問題は、囲碁上達法(詰碁)より引用しました。

囲碁入門講座通信は 7月より 月2回から月1回 毎月10日発行といたします。次号は7月10日発行予定です